

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 共助社会づくり課

担当名: 共助づくり担当

内線: 2815

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B3	共助による地域のきずなづくり事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	共助による地域のきずなづくり推進費	
事業期間	平成21年度～平成32年度	根拠法令	なし				戦略項目	12 日本一の共助県づくり	
							分野施策	050301 支え合いで輝く豊かな地域社会の形成	
1 事業の概要				5 事業説明					
<p>高度経済成長や都市への人口集中、少子高齢化の急激な進展等により、自助・共助・公助のバランスは崩れ、かつては地域全体で解決していた問題が現在は地域で対応しきれず深刻化している。</p> <p>そこで、地域課題を解決するための様々な共助の仕組みを構築・普及・拡大し、自立自尊の精神を持った地域の支え合いを推進する。</p> <p>また、担い手の創出やボランティアの資質の向上に努める事業を実施し更なる充実を図る団体へ支援する。</p> <p>(1) 地域支え合いの仕組み推進事業 △253千円 補助金の減及び経費節減による減額</p> <p>(2) ボランティア養成講座 △821千円 経費節減による減額</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 地域支え合いの仕組み推進事業</p> <p>(ア) 地域支え合いの仕組み推進事業補助金 18,784千円 (当初 19,000千円)</p> <p>(イ) 全体会議開催 161千円 (当初 173千円)</p> <p>(ウ) 実施団体現地調査、実施検討団体相談等 227千円 (当初 252千円)</p> <p>イ ボランティア養成講座 1,875千円 (当初 2,696千円)</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 地域支え合いの仕組み推進事業 年度末に全市町村で仕組みが実施されるよう、普及・拡大を図る。</p> <p>イ ボランティア養成講座 担い手の創出やボランティアの資質の向上に努める事業を実施し、支え合いの仕組みの更なる充実を図る。</p> <p>(3) 事業効果 住民、民間団体、行政等が協働して支え合う、誰もが安心・安全に生活ができる地域づくりを実現する。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 地域団体、NPO法人等が実施する地域づくりや地域課題解決事業への助成。</p> <p>(5) その他 前年からの変更点 支え合いの仕組みの更なる充実を図るため、ボランティア養成講座を追加する。</p> <p>(6) 補正予算の概要</p> <p>ア 地域支え合いの仕組み推進事業</p> <p>(ア) 地域支え合いの仕組み推進事業補助金 補助金の交付が当初の見込みを下回ることに伴う減額 △ 216千円</p> <p>(イ) 全体会議開催 経費節減による減額 △ 12千円</p> <p>(ウ) 実施団体現地調査、実施検討団体相談等 経費節減による減額 △ 25千円</p> <p>イ ボランティア養成講座 経費節減による減額 △ 821千円</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)事業者0									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,074						△1,074	21,047	
現計額	22,121						22,121		